

2025(令和7)年度 国立文化財機構所蔵品貸与促進事業 実施対象館が決定！

— 国立文化財機構所蔵の文化財 73 件が島根・兵庫・長野・埼玉・山口・愛媛へ —

国立文化財機構 文化財活用センター〈ぶんかつ〉が作品輸送費等を支出し、国立文化財機構の各施設が所蔵品を貸し出す「貸与促進事業」において、2025年度事業の実施対象館が決定いたしました。

今回の事業より、名称を「国立博物館収蔵品貸与促進事業」から「国立文化財機構所蔵品貸与促進事業」へ変更し、貸し出し対象を、従来の東京国立博物館・京都国立博物館・奈良国立博物館・九州国立博物館の4つの国立博物館の所蔵品に、東京文化財研究所・奈良文化財研究所の2つの文化財研究所の所蔵品も加えたものに拡充しました。

さっそく奈良文化財研究所の所蔵品を貸し出す展覧会も実施対象となり、国立文化財機構が所蔵する各地域ゆかりの文化財 73 件が、島根、兵庫、長野、埼玉、山口、愛媛の8つの施設で順次公開される予定です。

2025年度 国立文化財機構所蔵品貸与促進事業 実施対象館(会期順)

対象館：松江歴史館(島根県)

展覧会名：松江の名工・小林如泥—その技、神の如し—

会期：2025年4月25日(金)～2025年6月15日(日)

貸与予定件数：2件

対象館：兵庫県立考古博物館(兵庫県)

展覧会名：弥生の至宝 銅鐸

会期：2025年4月26日(土)～2025年6月29日(日)

貸与予定件数：7件

対象館：神戸市立博物館(兵庫県)

展覧会名：銅鐸とムラ—国宝 桜ヶ丘銅鐸をめぐる弥生の営み—

会期：2025年7月5日(土)～2025年8月31日(日)

貸与予定件数：2件

対象館：長野県立歴史館(長野県)

展覧会名：令和7年度秋季企画展 疫病退散! 除災祈願の考古学 ～木製祭祀具にみる古代の祈り～

会期：2025年10月4日(土)～2025年11月16日(日)

貸与予定件数：20件

対 象 館 :遠山記念館(埼玉県)
展 覧 会 名 :中国絵画への憧憬—楊文驄「江山孤亭図」と江戸時代の文人たち—
会 期 :2025年10月4日(土)～2025年11月16日(日)
貸与予定件数 :6件

対 象 館 :茅野市八ヶ岳総合博物館(長野県)
展 覧 会 名 :古墳の茅野—地域のなかの古墳—
会 期 :2025年10月4日(土)～2025年12月14日(日)
貸与予定件数 :9件

対 象 館 :下関市立考古博物館(山口県)
展 覧 会 名 :下関市立考古博物館開館30周年記念特別展
上ノ山古墳と穴門の趨勢—本州最西端の後期古墳と集落—
会 期 :2025年10月11日(土)～2025年12月7日(日)
貸与予定件数 :15件

対 象 館 :愛媛県歴史文化博物館(愛媛県)
展 覧 会 名 :伊予の経塚名品展—堂ヶ谷経塚と松溪経塚—
会 期 :2026年2月14日(土)～2026年4月5日(日)
貸与予定件数 :12件

2025年度 国立文化財機構所蔵品貸与促進事業 展覧会概要(会期順)

<松江歴史館>

松江の名工・小林如泥—その技、神の如し—

貸与予定件数:2件
会期 :2025年4月25日(金)～2025年6月15日(日)
URL :<https://matsu-reki.jp/>
Instagram:https://www.instagram.com/matsue_rekishikan/
X :<https://x.com/matsureki/>
Facebook:<https://www.facebook.com/matsu.reki>

みどころ:小林如泥(1753-1813)は、松江藩松平家七代藩主松平治郷(号 不昧)(1751-1818)に仕えた指物師です。小林如泥の作品と如泥に影響を受けた人々の作品をとおして、松江が誇る木工文化をご紹介します。如泥は、透かし彫りや厚材の扱いに優れ、「その技、神の如し」とたたえられた技は、梶谷東谷軒(?-1853)や青山泰石(1864-1933)などの後世の作り手にも影響を与えました。松江藩松平家の茶室に用いられたと伝わる「袖障子」(東京国立博物館蔵)は如泥の代表作で、1.7cmほどの厚板に陽刻と陰刻で麻の葉透かしの文様をあらわし、如泥の技術の高さをあらわしています。東京国立博物館から小林如泥作「袖障子」、「茶箱」の2件を貸し出す予定です。



袖障子 小林如泥作
江戸時代・18～19世紀
東京国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<兵庫県立考古博物館>

弥生の至宝 銅鐸

貸与予定件数:7 件

会期 :2025年4月26日(土) ~ 2025年6月29日(日)

URL :<https://www.hyogo-koukohaku.jp/>

Instagram:<https://www.instagram.com/hyogokoukohaku/>

Facebook:<https://www.facebook.com/hyogokoukohaku/>

みどころ:日本を代表する青銅器の一つである「銅鐸」。弥生時代の祭祀に使用された神秘のカネである銅鐸は、兵庫県で67口が出土しており日本一の出土量を誇ります。また、県内からは銅鐸の鑄型も出土しており、「石井谷型」と呼ばれる銅鐸は播磨地域で作られていたと考えられています。いにしへの美と技術の結晶である銅鐸を大阪・関西万博の開催にあわせて展示するとともに、鑄型をはじめとした鑄造関連資料や後世に描かれた絵図など、さまざまな視点から銅鐸について考えます。東京国立博物館から、重要文化財である豊岡市気比出土銅鐸をはじめとした銅鐸7件を貸し出す予定です。



重要文化財 外縁付鈕2式銅鐸
弥生時代(中期)・前2~前1世紀
兵庫県豊岡市気比字溝谷出土
青銅製
東京国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<神戸市立博物館>

銅鐸とムラー国宝 桜ヶ丘銅鐸をめぐる弥生の営みー

貸与予定件数:2 件

会期 :2025年7月5日(土) ~ 2025年8月31日(日)

URL :<https://www.kobecitymuseum.jp/>

Instagram:<https://www.instagram.com/kobemuseum/>

X :<https://x.com/kobemuseum>

Facebook:<https://www.facebook.com/kobemuseum>

みどころ:桜ヶ丘銅鐸・銅戈(どうか)群は、昭和39年(1964)12月10日、神戸市灘区桜ヶ丘町にて偶然発見されました。銅鐸14点と銅戈7点の埋納、両面に絵画をあらわした銅鐸の存在などの重要性から、昭和45年(1970)に一括して国宝に指定されます。桜ヶ丘銅鐸・銅戈群のように銅鐸を複数埋納することの意味を各地の複数埋納事例から考えます。また、桜ヶ丘銅鐸・銅戈群が発見された六甲山南麓は、銅鐸の出土が集中する地域として知られています。本展では六甲山南麓の銅鐸が一堂に会するとともに、周辺集落(ムラ)の様子を出土資料でたどります。東京国立博物館から銅鐸2件を貸し出す予定です。



扁平鈕式銅鐸
弥生時代(中期)・前2~前1世紀
兵庫県神戸市東灘区渦森台出土
青銅製
東京国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<長野県立歴史館>

令和7年度秋季企画展 疫病退散! 除災祈願の考古学 ～木製祭祀具にみる古代の祈り～

貸与予定件数:20件

会期 :2025年10月4日(土)～2025年11月16日(日)

URL :<https://www.npmh.net/>

X :<https://x.com/officialNPMH>

Facebook:<https://www.facebook.com/naganokenriturekiskan/>

みどころ:現代と同じように、相次ぐ災害の発生や感染症等が蔓延した飛鳥・奈良時代。人々は水辺で木製祭祀具を用いた祭祀を行い、疫病退散や除災を祈願しました。長野県では千曲市屋代遺跡群から大量の木製祭祀具や木簡が出土し、地方での祭祀の様子が明らかとなってきました。今回は、藤原京・平城京の資料も展示し、当時の人々がこうした災厄にどのように向きあったかを見ます。また、あわせて古墳時代中期に遡る水辺の祭祀や中世の呪符木簡、そして現代まで続く祓いの行事などの展示も行い、疫病退散・除災祈願の歴史をたどっていきます。奈良文化財研究所から人形や斎串などの考古資料20件を貸し出す予定です。



人形
奈良文化財研究所蔵
(※貸与予定作品)

<遠山記念館>

中国絵画への憧憬—楊文驄「江山孤亭図」と江戸時代の文人たち—

貸与予定件数:6件

会期 :2025年10月4日(土)～2025年11月16日(日)

URL :<https://www.e-kinenkan.com/>

みどころ:明の遺臣である楊文驄(1597-1646)の描いた「江山孤亭図」は、江戸時代から山本梅逸(1783-1856)や頼山陽(1781-1832)といった文人の間で、御神体のように崇拜されていた作品です。そして文人趣味が京都から関東へと広がる中で、この作品が最後にたどりついたのが埼玉県の遠山家だったのです。本展はこの「江山孤亭図」に加え、稀少な楊文驄の絵画作品を8点集めた、これまでにない展示となります。また別室には、楊文驄にあこがれ、付属品に讃を付した日本の文人画家たちの作品を集めました。この中国と日本の文人画の違いを、ぜひ展示室で見比べてみてください。東京国立博物館から「山水図巻」1件を、京都国立博物館からは「溪亭山色図」など5件を貸し出す予定です。



溪亭山色図
楊文驄筆 明・1637年
紙本墨画
京都国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<茅野市八ヶ岳総合博物館> 古墳の茅野一地域のなかの古墳一

貸与予定件数:9 件

会期 :2025年 10月 4日(土) ~ 2025年 12月 14日(日)

URL :<https://www.city.chino.lg.jp/site/y-hakubutsukan/>

みどころ:茅野市域は豊かな縄文遺跡群とともに、諏訪地方でも古墳が集中する地域の一つです。華麗な装飾大刀や独特の石室など、小規模ながらも豊かな歴史を物語る遺構・遺物が今に残されています。近年も永明寺山古墳の発掘や、人々の生活の様子的一端を垣間見せる集落遺跡など、新たな発見が相次いでいます。

本展では、茅野市域に築造された古墳の被葬者像や社会的背景に迫るとともに、従来あまり知られていなかった茅野市域の古墳時代の造形美術の優品を多数展示することで、地域の新たな魅力を創出する機会となることを目指します。東京国立博物館から茅野市疱瘡神塚古墳出土の考古資料 9 件を貸し出す予定です。



重要美術品 子持高坏

古墳時代・6 世紀 長野県茅野市
疱瘡神塚古墳出土 須恵器
五味健藏氏寄贈
東京国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<下関市立考古博物館> 下関市立考古博物館開館 30 周年記念特別展 上ノ山古墳と穴門の趨勢－本州最西端の後期古墳と集落－

貸与予定件数:15 件

会期 :2025年 10月 11日(土) ~ 2025年 12月 7日(日)

URL :<https://www.shimo-kouko.jp/>

X :<https://x.com/shimokouko>

Facebook:<https://www.facebook.com/shimonosekicity.koukohaku/>

みどころ:下関市立考古博物館は 2025 年に開館 30 周年を迎えます。その記念特別展として、これまで本市を代表する 6 世紀前半頃の前方後円墳とされ、その優れた副葬品からヤマト王権の関与が窺える上ノ山古墳の実像に迫るとともに、上ノ山古墳が所在しその後の穴門国造の中核域と目される市域南部における古墳時代後期の古墳と集落の歴史的意味を考察します。本展では、本市の古墳時代後期の有力古墳や集落出土資料を一堂に会し、穴門におけるヤマト王権と在地有力首長の趨勢から、後に穴門から長門となり国府設置に至った地域的特性に迫ります。

東京国立博物館から上ノ山古墳出土品を中心に 15 件を貸し出す予定です。



六鈴鏡

古墳時代・6 世紀
山口県下関市 上ノ山古墳出土
青銅製 山口県豊西下村寄贈
東京国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

<愛媛県歴史文化博物館>

伊予の経塚名品展－堂ヶ谷経塚と松溪経塚－

貸与予定件数:12 件

会期 :2026 年 2 月 14 日(土) ～ 2026 年 4 月 5 日(日)

URL :<https://www.i-rekihaku.jp/>

Instagram:https://www.instagram.com/ehime_rekihaku/

みどころ:経典を容器に納め埋めた経塚は、経典をはるか未来まで残すためにつくられたタイムカプセルです。平安時代末期より極楽往生や追善供養のため盛んに営まれるようになり、鎌倉時代にかけて流行しました。本展では保存修理を行った県内最古の紀年銘をもつ堂ヶ谷経塚出土品を初公開します。さらに初の里帰りとなる松溪経塚出土品や陶磁器としても価値の高い石手寺経塚出土品など、県内各地の経塚出土の名品や埋納された仏教遺物も紹介。経典を埋めるという行為や込められた祈りに注目し、経塚の魅力に迫ります。奈良国立博物館から松溪経塚出土経筒など 12 件を貸し出す予定です。



経筒(愛媛県松溪経塚出土)
鎌倉時代・徳治元年(1308)
愛媛県西予市野村町松溪出土
銅板製 鍍銀 盛蓋
奈良国立博物館蔵
(※貸与予定作品)

2026(令和 8)年度「国立文化財機構所蔵品貸与促進事業」募集予定

2025 年 4 月 1 日(火)から、2026 年度国立文化財機構所蔵品貸与促進事業実施対象館の申請受付を開始します。

申請受付期間:2025 年 4 月 1 日(火)～6 月 30 日(月) [17 時必着]

貸与促進事業の申請、展覧会情報に関する詳細は、以下の<ぶんかつ>公式ウェブサイトでご確認いただけます。

URL:https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_free_page/index.php?id=3

全国の美術館・博物館からのご応募をお待ちしています。

申請受付期間

令和7(2025)年4月1日(火)▶▶▶ 6月30日(月)[17時必着]

申請要項書類は文化財活用センターのウェブサイトからダウンロードできます <https://cpcp.nich.go.jp/>



国立文化財機構所蔵品貸与促進事業について

国内各地の美術館・博物館に対し、文化財活用センターが作品輸送費用等を支出し、東京国立博物館・京都国立博物館・奈良国立博物館・九州国立博物館・東京文化財研究所・奈良文化財研究所が所蔵品を貸し出します。

この事業は、各地域ゆかりの文化財を展示に活用し、日本とアジアの歴史・伝統文化の発信ならびに地方創生・観光振興、次世代への文化財の継承に寄与する目的で、平成29(2017)年度より開始いたしました。

申請資格は、公開承認施設または博物館法で定められた登録博物館・指定施設です。

令和8(2026)年度は、①大規模貸与、②小規模貸与の2つの区分で申請を受け付けます。

全国的美術館・博物館からのご応募をお待ちしております。

事業事例



鹿児島市立美術館
「開館70周年記念
没後100年 黒田清輝とその時代」
会場風景



ダリア
黒田清輝画 大正2年(1913)
カンバス・油彩

令和6(2024)年度事業では、鹿児島市立美術館に、「ダリア」を含む43件を貸し出しました。

事業内容

▶以下のいずれかの区分への申請が可能です。(※ただし、同年度に同一館が複数の申請を行うことはできません。)

①【大規模貸与】	1申請につき 21~50 件の所蔵品を貸与	各年度 7 か所程度を選定予定
②【小規模貸与】	1申請につき 20 件以内の所蔵品を貸与	

▶申請にあたっては、以下のいずれかの方法で借用希望作品リストを作成してください。

※国立博物館及び文化財研究所の所蔵品検索にあたっては、ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)等をご参照ください。

方法 1	国立博物館・文化財研究所の所蔵品の中から申請館が自ら設定したテーマに沿って作品を自由に選択してリストを作成。
方法 2	貸与可能作品リスト(以下の a.【日本考古】、b.【黒田】及び c.【アイヌ民族】)を活用し、必要に応じて国立博物館・文化財研究所の所蔵品を加えてリストを作成。

▶貸与可能作品例

<p>a.【日本考古】</p> <p>東京国立博物館所蔵の日本考古資料を中心に貸与 【申請要項】別紙1-①参照</p>  <p>みみづく土偶 縄文時代(前期) 約1000~前400年 埼玉県浦安市海馬塚出土</p>	<p>b.【黒田】</p> <p>東京国立博物館所蔵の黒田清輝作品を中心に貸与 【申請要項】別紙1-②参照</p>  <p>黒田文化財 湖畔 黒田清輝画 明治30年(1897)</p>	<p>c.【アイヌ民族】</p> <p>東京国立博物館所蔵のアイヌ民族資料を中心に貸与 【申請要項】別紙1-③参照</p>  <p>アットゥシ(樹皮衣) 北海道アイヌ 19世紀</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2026 年度国立文化財機構所蔵品貸与促進事業 募集チラシ

■文化財活用センター <https://cpcp.nich.go.jp/>

2018年に設置された、文化財活用のためのナショナルセンターです。「文化財を1000年先、2000年先の未来に伝えるために、すべての人びとが、考え、参加する社会をつくる」というビジョンを掲げ、「ひとりでも多くの人が文化財に親しむ機会をつくる」ことをミッションとして、さまざまな活動をしています。

X @cpcp_nich ぶんかつ
https://x.com/cpcp_nich

Instagram @cpcp_nich ぶんかつ
https://www.instagram.com/cpcp_nich/

YouTube @cpcpnich ぶんかつ
<https://www.youtube.com/@cpcpnich>

◇本件についてのお問い合わせ◇

国立文化財機構 文化財活用センター 貸与促進担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

E-mail: taiyo-cpcp@nich.go.jp

TEL:03-5834-2856<9時30分~17時(土日祝日を除く)>